第二十三回帝國議會
衆議院

鑛業法中改正法律案委員會議錄（筆記）第一回

委員成立

明治四十年三月十一日議長ノ指名ヲ以テ本委員九名ヲ選定ス其ノ氏名左ノ如シ

丸山嵯峨一郎君　伊藤傳右衞門君　矢島　中君
小澤　愛次郎君　山口　達太郎君　山田　平太郎君
矢島　浦太郎君　城　重雄君　萩野　左門君

同十三日午後一時三十分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

丸山嵯峨一郎君　伊藤傳右衞門君　小澤　愛次郎君
山口　達太郎君　山田　平太郎君　矢島　浦太郎君
萩野　左門君

年長者萩野左門君投票管理者トナル

○投票管理者萩野左門君　是ヨリ委員長理事ノ互選ヲ行ヒマス

○山田平太郎君　委員長ニハ萩野左門君ヲ理事ニハ丸山嵯峨一郎君ヲ推薦シテハ如何デ御座イマスカ

（「異議ナシ」ト呼フ者多シ）

○投票管理者萩野左門君　夫レデハ私ハ委員長ニ丸山嵯峨一郎君ハ理事ニ當選致シマシタ

會議

出席政府委員左ノ如シ

農商務省鑛山局長　礦部　正春君　大藏書記官　菅原　通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案

○委員長（萩野左門君）　是ヨリ引續キ會議ヲ開キマス

○伊藤傳右衞門君　本案堤出者ニ本案提出ノ理由ニ付テ說明ヲ願ヒマス

○山口達太郎君　本案ヲ提出致シマシタ理由ハ法案ノ理由ニモ書イテアル通リ可燃質ノ天然瓦斯ハ石油ノ事業ト同ジヨウニ鑛業法ノ適用ヲ受クベキモノトシテ鑛業法中ニ規定スル必要ガアルト思ヒマシテ本案ヲ提出シタノデアリマスガ……シテ第二條ハ本案ノ大眼目デアリマス又百二十條ハ之ヲ鑛業法中ニ規定シナカッタトキハ可燃質ノ天然瓦斯ヲ採掘ショウト思フ人ハ鑛業法ノ適用ヲ受ケナイデ自由ニ掘ルコトガ出來マシテ實際ニ大ナル不都合ヲ來スノデアリマスカラ百二十條ノ規定ヲ設ケテ實際ノ不都合ヲ避ケヨウト謂ウ考ヘデアリマス百二十一條ハ天然瓦斯ノ採掘權設定ノ登錄ニ付テハ登錄稅ヲ免除シテヤリタイ趣意ヨリシテ之ヲ規定シタノデアリマス其理由ハツマリ人民ノ既得權ヲ保護シタイカラデアリマス若シ天然瓦斯採掘權設定ノ登錄者ニ對シ他ノ鑛業權ノ登錄ト同ジク百五十圓ト謂フ登錄稅ヲ課スルコトニスルハ殆ンド天然瓦斯ノ採掘權ヲ與ヘナイト同一ノ結果ニナリマス否ナ却テ不利益ヲ與フルコトニナリマス元ヨリ天然瓦斯ヲ採掘シテ使用シ居ル者ハ規摸ノ至ッテ小サイモノダカラ此規摸ノ小サイヤリ方ニ對シテ多額ノ登錄稅ヲ課スルコトニスレハ鑛業法ノ適用ヲ受ケズニ使用シテアル所ノ既得權ヲ害スルコトニナルノデス夫故ニ百二十一條ハ特ニ之ヲ規定シテ天然瓦斯使用者ノ既得權ヲ害シナイヨーニシタノデアリマス何卒皆樣ノ御贊成ヲ願ヒマス

○矢島浦太郎君　政府委員ニ質問致シマスガ政府ハ此案ニ對シテ如何ナル御考ヲ持ッテ居ルノデス又法文ノ体裁ニ付テ如何樣ノ御考ヲ持ッテ居リマスカ

○政府委員（礦部正春君）　政府ハ此案ニ付テハ至極適當ノ案ト考ヘテ居リマス夫レハドーニ云フ譯カト云ヘハ天然瓦斯ヲ鑛業法中ニ規定シテ鑛業法ノ適用ヲ受ケシムルコトハ結構ナコトデアルカラデス政府ニ於テモ昨年以來ノ調査ニ依リマシテ天然瓦斯ヲ鑛業法中ニ規定スルコトハ適當ノコトヽ考ヘテ居ッタノデス

○小澤愛次郎君　此法案カ實施トナリマスレハ自己ノ土地ニアル天然瓦斯ヲ採掘スル場合モ此規定ノ適用ヲ受ケルデスカ

○丸山嵯峨一郎君　ソーデス登錄稅ハ是非免除シテ貰ヒタイノデス

○政府委員（菅原通敬君）　法案ハ今突然見タ計リデ熟讀シナイカラ法文ノ內容ハ能クワカリマセン法文ノ表面ニ依リテ答ヘマスガ登錄稅ノ免除ハ今日法律上極メテ狹キ場合ニ限ラレテアリマス例ヘバ公共團體ノ物權ヲ登錄スルトカ或ハ政府ニ於テ登錄ヲ爲ストカ公共團體ノ利益トカ國家ノ利益ノ爲メニ登錄スルト謂フカ如キ場合ニ限ラレテ居リマス此法案ニアル採掘權ノ設定ヲ登錄スル場合ハ何人ニ對シテモ適用セラルヽコトニナルカラ他ノ者ト甚ダ權衡ヲ失スルコトニナリマス登錄稅ハ稅ト謂フケレドモ元ト手數料ノ性質ヲ有スルモノデアルカラ苟クモ登錄スル者ニ對シテハ相當ノ手數料トシテ登錄稅ヲ課スル必要ハアリマスソレデアルカラ登錄稅ヲ免除スルコトニ付テハ大藏省ノ政府委員トシテハ同意ハ出來マセヌ

○丸山嵯峨一郎君　只今政府委員ノ御說ニ依リマスレバ登錄稅ノ免除ニ對シテハ同意ハ出來ナイトノ御說明デアリマスカソースルト採掘權ヲ認メタ爲メニ却テ人民ノ權利ヲ奪フト謂フコトニナリマス是迄自由ニ採掘シテ使用シテ居ル者ガ本案ノ實施ニ依リテ他ノ鑛業權設定ノ登錄ト同ジク百五十圓ト謂フ登錄稅ヲ課セラルヽコトヽナリ元ヨリ規模ノ小ナル仕事デアルカラ登錄稅ヲ課スルコトニナリマスレバ之ヲ停止シタト同一ノ結果ニナルノデスツマリ人民ノ既得權ヲ侵害スル結果ニナルノデス亦免除ヲ受クベキ者ハ極メテ少ナイカラ之ヲ免除シテモ政府ノ財政ニ影響ヲ及ボスト謂フガ如キコトハナイノデス是迄賦課除シテアルノヲ免スルノデハナイカラ政府ノ財政ニモ何ノ影響ハアリマセヌ政府ニ於テモ可成ハ御同意ヲシテ貰ヒタイモノデス

○政府委員（菅原通敬君）　免除ヲ受クヘキ者ハ極メテ少ナイト申シマスカ法制ヲ立テル上ニ於テハ權衡ト謂フコトハ之ヲ失シナイヨウニ務メナケレバナリマセヌ尙是等ハ公

益ヲ目的トスルノデモナケレバ免除ノコトニ付テハ政府ハ同意ハ出來マセヌ

○矢島浦太郎君　政府委員ハ權衡ヲ失スルト謂フ理由デ反對ノ御說明デ御座イマスガ是迄或特別ノ事項ニ付テハ登錄稅ヲ免除シタ類例ハ少クナイノデス餘リ權衡ノ〳〵ト謂ハズニ御差支ナケレバ御同意ヲ願ヒマス

○山口達太郎君　政府委員ノ御說明モ一應御尤デスガ百五十圓ト謂フカ如キ登錄稅ヲ課セラルヽコトニナルト實際デハ殆ンド禁止ト同一ノ結果ニナルノデスカラ御差支ナケレバ御同意ヲ願ヒマス

○丸山嵯峨一郎君　尙本案ニ付テ申上ケテ置クヘキコトガアリマス　本案ハ皆サント御贊成ヲ得テ通過シテ他日實施セラルヽト云フコトニナルモ諏訪新潟市ノ沼氣瓦斯ニ付テハ適用セラルルモノデナイコトヲ御承知シテ貰ヒタイ

○委員長（萩野左門君）　最早ヤ時間ニモナリマシタカラ本日ハ之デ散會致シマス

午後二時四十分

明治四十年三月十四日印刷
明治四十年三月十五日發行
衆議院事務局
印刷者　印刷局